

## あさか環境市民会議



根岸台作業

所 在：朝霞市

構成員：40名

「あさか環境市民会議」は、第一次朝霞市環境基本計画で謳われている「朝霞の環境を守り向上させるため」に、朝霞市、朝霞市民、朝霞市内の事業者と協働して活動する団体として平成16年に設立されました。会は「生活環境部会」、「自然部会」、「広報評価部会」の3部会で構成されています。

### 朝霞の原風景をとりもどす！

～朝霞市、市民、事業者の協力～



#### 受賞の取組

- ・朝霞市特別緑地保全地区の現地調査など、市内4か所の斜面林の保護、整備、保全活動
- ・月4回の斜面林の整備保全活動と一般向けの観察会開催
- ・町内会と連携した里山フェスタを開催し、雑木林の整備と筍掘りの実施

## 取組をはじめたきっかけ

朝霞市が特別緑地保全地区としてあらたに斜面林を購入したのを機に、市内4か所の斜面林を整備・保全し、「水と緑を育む」朝霞（第2次朝霞市環境基本計画の副題として謳われた）に少しでも近づけ、野火止用水が荒川と合流する朝霞の原風景のなかでも、特に、武蔵野の景観を残す「雑木林」をとりもどそうと活動を始めました。

## これからの展望

これからは、斜面林に隣接する地域の方々に、斜面林と触れ合ってもらい、斜面林の大切さを理解してもらうことが大切だと考えています。少なくなった林と、その中に育つ草木や小さな生き物を、希少なものを含めて温かく見守ってもらえるようにしたい。特に子供達に、林の良さ、自然の良さと怖さを知ってもらい、朝霞の環境の向上を目指す担い手として育ててほしいと願っています。



ジュウニヒトエ



イナゴ

## 受賞して



年々減り続ける、武蔵野らしい「雑木林」を少しでも取り戻そうということから、仲間を募って始めましたが、その努力が、いくらかでも認められたというような気がして、とてもうれしく思っています。人も「自然の中の生き物」だという認識のもとで、これからも、どうしたら、自然と良好なお付き合いをしていけるのか、という問題に取り組んでいきたいと思っています。